

～2020年かごしま国体PRコーナー～

第2弾「トラックレース種目」



今回は「トラックレース種目」について紹介します！！

まず「スプリント」競技は、2周を1対1で戦う競技で、見どころは選手同士のかけひきです。傾斜を使ってスピードをコントロールし、相手の一瞬の間を見て一気にスピードアップをし、ゴール線を超えるまで全力走行する競技です。

次にみなさんがよく耳にする「ケイリン」ですが、ケイリンは日本発祥のオリンピック正式種目でもあります。自転車競技では競輪をカタカナで「ケイリン」と書きます。この種目は最多7名で1列に並び、5周する競技です。先導車が残し2周で離脱するまでは、先導車を追い抜くことはできません。そのため「残り2周だけ見ればいいんでしょ？」と思いきや、実はケイリンは先導車を追う時の位置取りも重要なのです。なぜなら先導車がコースから抜けたときに、一番先頭は風を多く受けスピードが出しにくい、後ろの選手は風を受けにくい、前の人を抜いて行かないといけない。ここの位置取りで選手の特性が見れるポイントになると思います。最終的には着順で順位は決まりますが、勝ち方にも特徴があります。1人で後ろの選手に大差をつけて勝つ勝ち方や、ゴールまで前を走行している選手の後ろをずっとついていき、ゴール直前で追い抜く方法等もあります。ゴール直前までレースの結末がわからないレースとなっており、最後の最後まで目が離さない種目となっております。

次回もお楽しみに！！